

1916年の創立以来、日本化薬グループはファインケミカル技術をベースに火薬、染料、医薬、農薬、機能性材料、触媒、自動車安全部品と次々に新しい事業に挑戦し、現在の事業基盤を築き上げました。経営資源を最大限に活用することで常に自らを革新し、変化する時代のニーズに応えることで成長を続けてきました。

当社グループは、成長分野を「情報通信」「医療」「安全」と定め、これらの分野にさらなる経営資源を集中させています。2006年創立90周年を迎え、統合研究棟を建設、さらに、プロジェクト制を導入し、グループ内に蓄積された多様な技術の融合を促進していくとともに、社外とのアライアンスも積極的に進めています。当社グループは、誠実な企業姿勢を基本に、研究開発のスピードアップを図ることで、グローバルなニッチ市場で存在価値を発揮し、継続的な成長を続けていきます。

Driving R&D and Growth – A Virtuous Circle

Contents

財務ハイライト(連結)	1
社長メッセージ	2
特集：研究開発	4
機能化学品事業	8
医薬事業	12
セイフティシステムズ事業	16
化学品事業	18
コーポレート・ガバナンス	20
環境・安全・持続可能性に対する取り組み	21
取締役および監査役	22
5年間の要約財務データ(連結)	23
経営成績および財政状態(連結)	24
連結貸借対照表	28
連結損益計算書	30
連結キャッシュ・フロー計算書	31
連結財務諸表に対する注記	32
監査報告書	39
組織図	40
グループの概況	41
会社概要	42
投資家情報	43

※一部の会社情報に関し、2006年5月末以降の情報を開示しています。
※将来の業績に関する記述は、これを保証するものではなく、不確実性やリスクを内包するものです。経営環境の変化などにより異なる可能性があります。